「第15回FINA世界短水路選手権アブダビ大会（25m）」に協賛

株式会社ニコン　　2021年12月06日

株式会社ニコン（社長：馬立 稔和、東京都港区）は、国際水泳連盟（FINA）が主催する「第15回FINA世界短水路選手権アブダビ大会（25m）」（開催地：アラブ首長国連邦・アブダビ、2021年12月16日～21日）に協賛します。

大会期間中は、男子選手のゼッケン、プールサイドの看板、フォトグラファーが着用するビブスなどに「Nikon」ロゴを掲出します。また、Nikon Middle East FZE（社長：Menon Narendra、アラブ首長国連邦・ドバイ）が大会を訪れるプロフェッショナルフォトグラファーを対象に「NPS（ニコン・プロフェッショナル・サービス）」のサービスデポを設置し、カメラ機材の点検、清掃、応急修理、貸し出しなどのサポート・サービスを提供します。

25mプールで競われるFINA世界短水路選手権大会は、209の国と地域が加盟する国際水泳連盟が2年に1度開催しています。世界各国から有力選手が集結し、大きな盛り上がりが期待されています。

ニコンは、2007年より、同連盟が主催する「FINA世界水泳選手権大会」および「FINA世界短水路選手権大会（25m）」にオフィシャルFINAパートナーとして協賛してきました。常に限界に挑戦するアスリートの姿に共感し、これからも国際的なスポーツイベントの協賛を通じてニコンを国内外にアピールしていきます。